

2 点検結果表

(点検結果表の見方)

- 1 「制度名」
各評価書に記載されている租税特別措置等（以下「租特」という。）の名称が記載される。
- 2 「税目」
評価の対象となった当該租特の税目が記載される。
- 3 「区分」
[新設] は租特の新設に係る事前評価、[拡充] は租特の拡充に係る事前評価、[延長] は租特の延長に係る事前評価、[事後] は事後評価を表す。
- 4 「【点検結果】」
各点検項目における評価の実施状況を踏まえ、「政策税制措置の見直しの指針（「6つのテスト」）」との関係の点などから、点検結果を取りまとめて記載する。
- 5 「評価の実施状況」
各点検項目について、2から4までの区分を設けており、該当する区分を【■】で示している。
- 6 「課題」
[○] 印：各点検項目において、数値が示されていない、分析内容が妥当でない、又は、説明が論理的でないといった疑問点・問題点等があることを表す。
[△] 印：点検項目⑤、⑥、⑨及び⑩に係る各記載欄において説明すべき内容について、当該欄以外の欄において説明されていることを表す（ただし、当該説明内容に問題がない場合に限る。）。
- 7 「① 分析対象期間」
[設定あり]：分析対象期間が対象となる項目すべてに設定されていることを表す。
[設定なし]：分析対象期間が一部でも設定されていないことを表す。
- 8 「② 政策目的」
[説明あり]：租特により実現しようとする政策目的が説明されていることを表す。
[説明なし]：当該政策目的が説明されていないことを表す。
- 9 「③ 根拠」
[明らか]：租特により実現しようとする政策目的の根拠が明らかにされていることを表す。
[明らかでない]：当該根拠が明らかにされていないことを表す。
- 10 「④ 政策体系での位置付け」
[明らか]：政策体系における政策目的の位置付けが明らかにされていることを表す。
[明らかでない]：当該位置付けが明らかにされていないことを表す。
- 11 「⑤ 達成目標」
[説明あり]：租特により達成しようとする目標が説明されていることを表す。
[説明なし]：当該目標が説明されていないことを表す。
- 12 「⑥ 測定指標の設定」
[定量化]：租特により達成しようとする目標に係る定量的な測定指標が設定されていることを表す。
[定性的記述]：当該目標に係る定性的な測定指標が設定されていることを表す。
[設定なし]：当該目標に係る測定指標が評価書において設定されていないことを表す。
- 13 「⑦ 政策目的への寄与」
[説明あり]：政策目的に対し、達成目標の実現がどのように寄与するかが説明されていることを表す。
[説明なし]：当該内容が説明されていないことを表す。
- 14 「⑧ 適用数等の実績把握」
[定量化]：過去の実績値が示されている、又は、適用数等が算定根拠を明らかにしつつ定量的に把握されていることを表す。
[定量化(根拠なし)]：適用数等は定量的に把握されているが、算定根拠が明らかにされていないことを表す。

- [定性的記述]：適用数等が定性的に把握されていることを表す。
 [把握なし]：適用数等が評価書において把握されていないことを表す。
- 15 「⑨ 僅少・偏りのない状況」
 [説明あり]：租特の適用数等が想定外に僅少であったり、想定外に特定のものに偏っていないかが説明されていることを表す。
 [説明なし]：当該内容が説明されていないことを表す。
- 16 「⑩ 適用数等の将来予測」
 [定量化]：適用数等が算定根拠を明らかにしつつ定量的に予測されていることを表す。
 [定量化(根拠なし)]：適用数等が定量的に予測されているが、算定根拠が明らかにされていないことを表す。
 [定性的記述]：適用数等が定性的に予測されていることを表す。
 [予測なし]：適用数等が評価書において予測されていないことを表す。
- 17 「⑪ 減収額の実績把握」
 [定量化]：過去の実績値が示されている、又は、減収額が算定根拠を明らかにしつつ定量的に把握されていることを表す。
 [定量化(根拠なし)]：減収額が定量的に把握されているが、算定根拠が明らかにされていないことを表す。
 [把握なし]：減収額が評価書において把握されていないことを表す。
- 18 「⑫ 減収額の将来予測」
 [定量化]：減収額が算定根拠を明らかにしつつ定量的に予測されていることを表す。
 [定量化(根拠なし)]：減収額が定量的に予測されているが、算定根拠が明らかにされていないことを表す。
 [予測なし]：減収額が評価書において予測されていないことを表す。
- 19 「⑬ 政策目的の実現状況の把握」
 [定量化]：政策目的の実現状況が定量的に把握されていることを表す。
 [定性的記述]：当該状況が定性的に把握されていることを表す。
 [把握なし]：当該状況が評価書において把握されていないことを表す。
- 20 「⑭ 政策目的の達成予測」
 [定量化]：政策目的がどのように達成されるかが定量的に予測されていることを表す。
 [定性的記述]：当該内容が定性的に予測されていることを表す。
 [予測なし]：当該内容が評価書において予測されていないことを表す。
- 21 「⑮ 達成目標の実現状況」
 [達成されていない]：所期(当初)の達成目標が達成されていないと説明されていることを表す。
 [達成されている]：当該目標が達成されていると説明されていることを表す。
 [説明なし]：当該目標が達成されているか否かが説明されていないことを表す。
- 22 「⑯ 措置されなかった場合の予想」
 [説明あり]：租特が新設又は拡充若しくは延長されない場合に予想される状況について説明されていることを表す。
 [説明なし]：当該状況について説明されていないことを表す。
- 23 「⑰ 税収減是認の効果の実績確認」
 [説明あり]：税収減を是認するような効果が確認されていると説明されていることを表す。
 [説明なし]：当該効果が確認されていないと説明されている、又は、当該効果について説明されていないことを表す。
- 24 「⑱ 税収減是認の効果の将来見込み」
 [説明あり]：税収減を是認するような効果が見込まれると説明されていることを表す。
 [説明なし]：当該効果が見込まれないと説明されている、又は、当該効果について説明されていないことを表す。
- 25 「⑲ 効果がない場合の要因分析」
 [該当しない]：過去の実績において効果が上がっており、本項目に該当しないことを表す。
 [分析あり]：効果が上がっていない要因が分析されていることを表す。

- [分析なし]：当該要因が評価書において分析されていないことを表す。
- 26 「㉔ 租特の手段をとることの必要性・適切性」
[説明あり]：補助金や規制など様々な政策手段がある中で、租特の手段をとることが必要かつ適切であることが説明されていることを表す。
[説明なし]：当該内容が説明されていないことを表す。
- 27 「㉕ 他の政策手段との役割分担」
[他の政策手段がない]：同様の政策目的に係る他の支援措置や義務付け等がないことを表す。
[説明あり]：他の支援措置や義務付け等との適切かつ明確な役割分担が説明されていることを表す。
[説明なし]：当該内容が説明されていないことを表す。
- 28 「㉖ 地方公共団体が協力する相当性」
[地方税に関係しない]：当該租特が地方税に係るものでないことを表す。
[説明あり]：地方公共団体が政策目的の実現に協力することの相当性について説明されていることを表す。
[説明なし]：当該内容が説明されていないことを表す。
- 29 「㉗ 事後評価結果の反映」
[説明あり]：事後評価の結果を当該租特の在り方にどのように反映させるかについて説明されていることを表す。
[説明なし]：当該内容が説明されていないことを表す。